

EARTHECO  
MAIL MAGAZINE

## アース・エコ メールマガジン

アース・エコ会員の皆様と、日頃からアース・エコの活動にご理解、ご支援をいただいている会員外の皆様にあ  
アース・エコの活動をお知らせするため、不定期にメールマガジンをお届けしています。

今年横浜で最高気温が35℃以上の猛暑日は、昨日までに7月18日の37.3℃を筆頭に9日に達しました。最近  
5年間の猛暑日は1~5日/年だったのに比較して、今年は尋常ではないことが分かります。いよいよ温暖化がは  
っきり体感できるようになったかと心配する人もいると思いますが、それほど単純ではありません。気温は1日に  
10℃近く上下し、1年では30℃以上変化します。更に1日毎、1年毎に揺らぎがあるため、気候の変化を見るには、  
これらの変化や揺らぎを取り除くために30年程度の推移を見る必要があります。温暖化の影響は確かにあると  
思いますが、どこまでが温暖化の影響でどこまでが揺らぎの範囲なのかは、すぐには分かりません。



### YES出前講座① 横浜市港南台地区センター

8月9日(水)、横浜市港南台地区センターでYES環境教育出前講座「目ざせ 省エネの達人 実験・ゲームで挑戦」  
を開催しました。YESはヨコハマ・エコ・スクールの略です。出前講座は小中学校で実施することが殆どですが、今  
回は地区センターからの依頼です。参加者は小学3~5年生12名とその保護者7名の計19名。参加した講師とス  
タッフは6名でした。

最初、15分程のビデオを見て地球温暖化について学習しました。省エネチェックシートは事前に配布して子ど  
もたちに記入してもらいましたが、夏休みの間に取り組む省エネの目標を決めました。参加した小学生は半数以  
上が3年生でしたが、温暖化について解説した資料と省エネチェックシートを持ち帰ってもらったので、お家の人  
と一緒に復習してもらえると嬉しいです。



ビデオを見て地球温暖化について学ぶ

後半は電池の実験で、まず三択クイズで電池の歴史について学んだ後、3グループに分かれて銅板とアルミホ  
イルによる電池を作りました。電圧計で電気が起きていることを確認しましたが、電圧は0.5V程度なので1個で  
は電子オルゴールを鳴らすこともできません。グループ毎に子どもたちが協力して電池を何個か直列接続して電  
子オルゴールを鳴らしました。今日が初対面の子もたちは、最初は遠慮気味でしたが、スタッフや保護者の方に

促されて段々と仲良く協力するようになりました。

最後に備長炭電池を作りました。この電池は1.2V程度の電圧が出るので1個でも電子オルゴールが鳴り、モーターが回ることもあります。これもグループで協力して赤や青のLEDを点灯させました。特に青色LEDは電池を3～4個直列にしないと点かないので実験のゴールに設定していますが、3グループとも点灯できました。



備長炭電池4本で青色LEDを点灯

帰宅後に実験ができるように、電池の材料の銅板、備長炭や、電気が起きたことを確認するための電子オルゴールやLEDなどをお土産として持ち帰ってもらいました。夏休みの自由研究に活用してもらえると嬉しいです。

この日、8月9日は長崎原爆忌で、11時の館内放送に合わせて1分間の黙祷を捧げました。

[桑原]

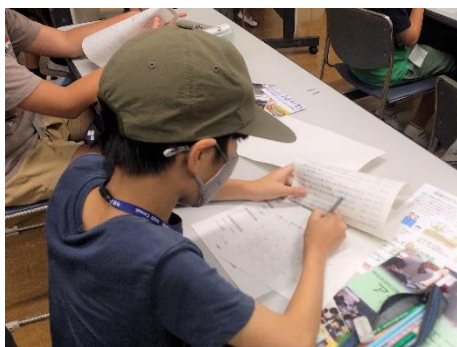


## 大磯町 青少年おもしろ講座 ソーラースカイツリーをつくろう

8月16日(水)大磯町生涯学習館で「青少年おもしろ講座～ソーラースカイツリーをつくろう～」を開催しました。参加したのは小学1年生から6年生までの13名とその保護者7名です。講師・スタッフは5名でした。

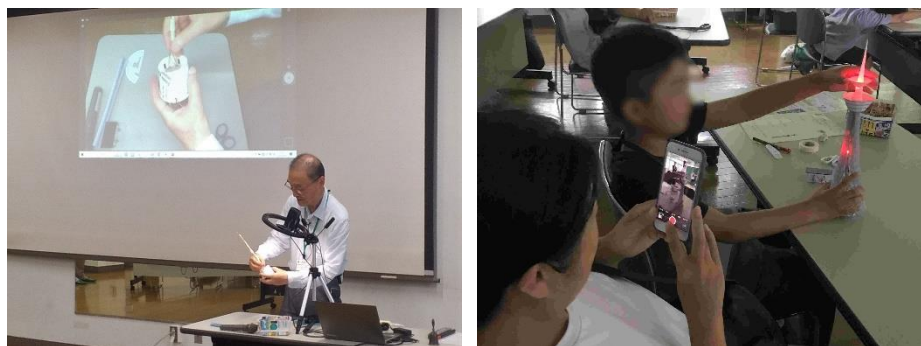
アース・エコは2019年に大磯町環境課の主催で「夏休み子ども体験学習～ソーラーオルゴールをつくろう」を開催しましたが、今回は、環境課と生涯学習課の共催です。台風第7号の影響が心配されましたが、その影響もなく安堵しました。参加者は、前は申し込み順でしたが今回は抽選で選ばれ、激戦を勝ち抜いての参加です。

始めに主催者から挨拶があり、次にアース・エコ制作の地球温暖化の解説ビデオを見て、温暖化の発生の原因、その影響や防止対策などを学習しました。そのあと、温暖化の要因の一つである「電気の消費」についての実験を子どもたちは保護者と共に体験しました。定番の手回し発電機による発電体験、白熱電球とLED電球の照明電力比較、ドライヤーの消費電力の実験で、家庭における省エネ実践のヒントとなる実験を体験しました。続いて省エネチェックシートに記入し、省エネ目標を決めました。参加した保護者の皆さんにも記入してもらいました。



省エネチェックシートに記入して省エネ目標を決める

小休憩後に、参加者が待ちに待ったスカイツリー工作の開始です。工作の概要の説明の後、材料が配られて工作が始まりました。工作の材料にも省エネを考慮してあります。工作は、正面のスクリーンに講師の手元の動きが大きく映し出され、それに沿って進みます。低学年の子どもは保護者と一緒に取り組み、スタッフも各テーブルを回って子どもたちを支援しました。主催者の環境課や生涯学習課の方も支援していました。工作の手順が進むにつれてその形がツリーの形に近づき、工作途中に点灯試験としてソーラー電池(発電所)を接続しLEDが点滅を開始すると参加者から思わず“オー”との声が上がりました。更に最終の手順へと進み、ついに参加者全員が時間内の完成となりました。室内を暗くして皆一斉に完成品の点灯を行いました。その美しさにきっと満足したのではないかと思います。



スクリーンを使って工作手順を示す 完成したスカイツリーをスマホで写す

工作のあと、子どもたちは主催者が用意したアンケート用紙に、保護者はアース・エコが用意したアンケート用紙にそれぞれ記入してもらいました。

特筆として、大磯町の教育長が来られ、体験実験を熱心に見て回られ、工作では自ら子どもに手を差し伸べて手伝っていたことに感銘を受けました。私たちの講座に関心を持って頂き有難うございました。

最後に、無事に終了できたことと、子どもたちや保護者の方々、主催者の皆さんにきつとご満足頂いたのでは・・と思う次第です。

[長澤(大磯町在住)]

## これからの活動予定

- ◇ 10月5日(木)、6(金) かながわ環境教室③、大和市内の小学校
- ◇ 10月23日(月) なるほど! 体験出前教室①、川崎市内の小学校

## 9月例会・勉強会

9月27日(水)にオンライン主体での開催を予定しています。オンライン参加が難しい方は会議室(ユニコムプラザさがみはら)での参加も可能とする予定です。開催の詳細、オンラインでの参加方法等は会員の皆様には後日メールでお知らせします。詳しくは事務局までお問い合わせください。



## アース・エコは地球温暖化防止活動に取り組むボランティア団体です

会員外の皆さんも、例会・勉強会やほとんどの活動を見学できます。

お問い合わせ、お申込み、メルマガ配信希望・配信中止のご連絡は

メール [earth.eco.jimukyoku@gmail.com](mailto:earth.eco.jimukyoku@gmail.com)

ホームページ <https://npo-earth-eco.com/>



ホームページ

地球温暖化やボランティア活動に関心のある方 **私たちと一緒に活動しませんか？**